

第9講 ウェブページの作成

5914

1. ウェブページと言葉 **6/28水3-4時限はCP演習室で動画編集と撮影**

1) ウェブページ

日本では「ホームページ」と呼ぶことが多い。ウェブページを閲覧するアプリ(ソフト)がブラウザ browser。browse: 動詞 牛や鹿が木の新芽や若葉をちょんちょんと食べる、下を向いて草を食べるは graze。エッジ Edge やクローム Chrome は商品名。

2) ウェブサイト

ウェブページの意味のある集まり

3) ホームページ

本来はブラウザ立ち上げ時に開くページのこと。

2. ウェブページの仕組み

1) テキストデータ

ウェブページの本体はテキストデータ。そこに画像や映像がリンクされており、ブラウザで見るとおなじみのイメージになる。エディタ (Winだとメモ帳) で文章を作り、拡張子をhtmlで保存すればブラウザで開ける。

2) 専用アプリとCMS

専用アプリ (たとえばホームページビルダー) は、OS付属のファイル閲覧アプリ、ブラウザ、エディタを一体化したもの。逆にいえば、この3つのアプリをきちんとレイアウトして開けば十分に使える。

htmlの記述を避けるため、あるいは複数人でウェブサイトを更新場合は、デザインや操作感を統一するためCMS (Contents Management System) を用いることが多い。WordPressが圧倒的シェア。農大公式サイトはConcrete5。CMSはサーバ側での対応が必要。

3) 原始的タグ打ち

パソコン付属無料アプリだけで作成可能。重要な点は、ファイル閲覧アプリ、ブラウザ、エディタのウィンドをきちんとレイアウトして開いておくこと

3. 画像

1) 使える形式はjpgとpng、gif

iPhoneのheicは使えない。

2) 画像は適正サイズに加工する

写真はカメラのデータをそのまま使うとファイルサイズが大きく、ページの読み込みが遅くなるので、適切なピクセルサイズに変更する。それとは別に、ページ上での表示サイズをhtmlで書き込む。

3) 拡張子は一致のこと

jpgについて拡張子は3桁のjpgと4桁のjpegの2種類が通用している。機能は同一だが、リンクの指定などの場合は一致が必要。1文字でも異なっているとリンクが無効になる。

4. 動画

1) 動画のページ埋め込み

サーバ内の動画やYouTube動画の埋め込みも可能。下のURLを参照

博物館情報メディア論レポート5：見本ページ <https://nodaiweb.university.jp/muse/data/webpages2022/49X20000/>

2) 使える形式はmp4とYouTube

標準形式のmp4が使える。外部サイトのYouTubeを埋め込むことも可能。

5. 参考サイト

1) タグの基本

HTMLの基本構成 | さきちんWEB http://sakichin.com/chapter01/chapter01_step02_02.html

はじめてのhtml入門 文字の色の変え方 - ほふしい http://www.isl.ne.jp/it/html/html_005.html

2) 動画の埋め込み

HTMLに動画埋め込みする方法を徹底解説！コピペできるサンプルコード付き - WEBCAMP MEDIA

<https://web-camp.io/magazine/archives/75915>

3) Chromeデベロッパーツール

無料のブラウザ（インターネット閲覧ソフト）Chromeでhtmlやcssの編集ができます。他人が作成したページも擬似的に編集できます。下のページの説明が親切です。

Google Chromeデベロッパーツールの基本的な使い方をわかりやすく解説

<https://willcloud.jp/knowhow/dev-tools-01/>

【初心者必見】 まずはこれだけ！デベロッパーツールの使い方【chrome】 - mogaBlog

<https://mogablog.work/web/cording-console/>

【レポート5】 オリジナルのウェブページを作成し、必要なファイルがすべて入ったフォルダを提出する
フォルダ名称：学籍番号（半角）、htmlファイルの名称：index.html

ウェブページの構成：本文200字以上、図版や動画2点以上。文章と図版動画はオリジナルのこと

ウェブページの内容：自由。ただし、公序良俗 [こうじょうりょうぞく] に反しないこと

画像ファイルのピクセルサイズは長辺1280px以下、埋め込み動画はおおよそ20MB以下とし、htmlファイルで適切なサイズを記述のこと

提出先：授業用フォルダ>提出用>メディア論2023

提出期限：6月22日（木）授業時間

公開：提出されたウェブページは学生向けにインターネット公開します。そのつもりで作成してください。

著作権を侵害している、あるいは公序良俗に反していると認めた作品は非公開とし、提出放棄と見なします。

作成手順は[media2023_9-2.pdf](#)および[media2023_9-3.pdf](#)を参照。

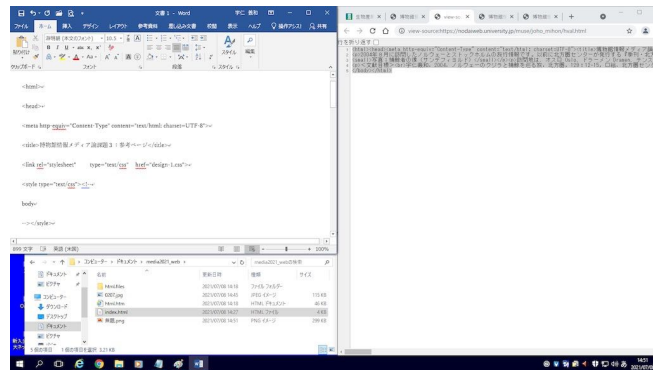
昨年の提出作品 <https://nodaiweb.university.jp/muse/data/webpages2022/webpages2022.html>

博物館情報メディア論レポート5の作業手順

1. 準備作業

1) アプリの立ち上げ

使用するアプリは、ブラウザ「クローム」、エディタ「メモ帳」、ファイル管理「エクスプローラー」の3つ。メモ帳は左下の窓アイコン>Windowsアクセサリ、または左下ルーペアイコンで「メモ帳」を検索する



2) 窓設定

モニタ右半分をクローム、左上2/3をワード、左下1/3をエクスプローラーに割り当てる。メモ帳は次で

3) ローカルディスクに専用のフォルダを作成、適切なフォルダ名を与える

エクスプローラーで My document のフォルダの適切な場所（フォルダ）に専用のフォルダを作成する。フォルダ名は学籍番号（半角）とする。ファイルやフォルダの名称は半角英数字のみ使用、大文字や禁止記号は使わない

2. htmlソースのダウンロードと貼付

1) ブラウザ（クローム）で「博物館情報学研究室オリジナルサイト」を開く

2) URLに http://nodaiweb.university.jp/muse/joho_mihon/hval.html と入力[Enter]を押す。

あるいは本pdfのURLをクリックしてページを表示する。入力の場合、研究室トップページのURLの末尾に青字部分を追記すればOK。「_」（アンダーバー）は半角/英数字モードで[シフト]+[下線]キー

3) 画面のどこかで右クリック>ページのソースを表示、表示テキストを全選択 [Ctrl] + [A] してコピー [Ctrl] + [C]

4) コピーしたテキストをメモ帳に貼り付け

5) メモ帳>書式>右端で折り返す、を選択。見づらい場合はフォントを游ゴシックなどに変更してよい

3. htmlファイルの保存（エディタとファイル管理アプリ「エクスプローラー」）

1) ファイル名の設定

メモ帳>ファイル>名前を付けて保存 ファイル名：index.html。ファイルの種類：テキスト文書 (*.txt)。右下の文字コード>UTF-8>

2) フォルダの選択

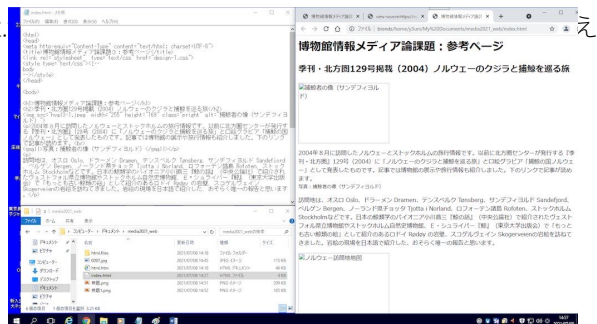
保存先はあらかじめ作成しておいた学籍番号フォルダ。あるいはこの段階で、適切なフォルダを選択>新しいフォルダー「学籍番号」を作成

3) ファイル名の変更

エクスプローラーで見ると先ほど保存したファイルが「index.html」となる。アラートが出るが「はい」をクリック

4) ブラウザによる確認

エクスプローラーから作成した index.html を右クリック>プログラムから開く >Google Chrome



4. htmlファイルの作成（エディタ「メモ帳」での作業） 先に5や6に進んでもよい

- 1) ページタイトルの書き換え 上から4行目 <title><&/title> で囲まれた文字列を書き換える
- 2) 見出しの書き換え 上部の <h1><&/h1> と <h2><&/h2> で囲まれた文字列を書き換える <p><&/p> が段落に相当する。<p><&/p>は改行される。それ以外で改行する場合は
 のタグを入れる
- 3) 本文の置き換え 複数箇所ある <p><&/p> で囲まれた文章を自作文章に置き換える。
- 4) ハイパーリンクの設定 下部にある

<a href="http://nodaiweb.university.jp/muse/unisan/data/norsk/norskmime.html" のURL（青色部分）を
目指すページのものに置き換える。「本文とグラビア」の部分をもととするページタイトルまたは適切な名称にする

- 5) 署名の設定 最下部の <small><&/small>で囲まれた文字列を適切に書き換える

- 6) 画像の設定 見本では2か所

画像のファイル名は hval3-1.jpeg および hval4-1.gif であるので、適切な名称に書き換える。

画像の表示サイズは width="255" height="169" と width="255" height="284" であるので適切に設定する。幅のみ、高さのみで設定するのが良い。両方設定した場合、縦横比が変化してしまう。

画像の名称（＝読み上げソフトによる音声に反映される）は alt="捕鯨者の像（サンデフィヨルド）" と alt="ノルウェー訪問地地図" であるので適切な名称とする。

画像の配置は class="pright" としている。これは後述のスタイルシートで設定する。このままであれば右寄せになる。左寄せ pleft、中央寄せ pcenter

5. 画像ファイルの設定と保存

- 1) 画像ファイルのコピー

ウェブページで用いる写真や図の画像ファイルを選択し、フォルダー「media2021_web_学籍番号」にコピーする。選択可能なファイル形式は jpg/jpeg, gif, png。

- 2) 画像ファイルの選択

エクスプローラーから画像ファイルを選択＞右クリック＞プログラムから開く

- 3) 画像サイズの設定

ペイントの左上「サイズ変更」＞ピクセルを選択＞水平方向または垂直方向の一方だけを入力する＞OK
画像サイズが大きすぎると読み込みに時間が掛かるので長辺 1280px 以下とする

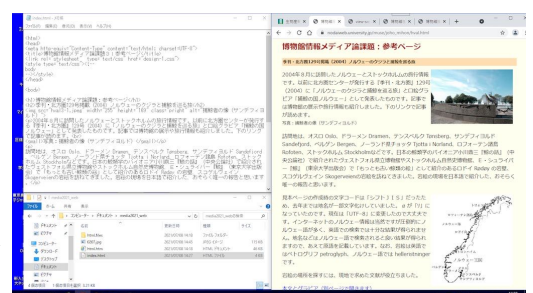
- 4) 画像ファイルの保存

ペイントの左上「ファイル」＞名前を付けて保存＞上述3-6) で与えた名称にする（拡張子も忘れずに）
保存場所はフォルダー「学籍番号」。拡張子は元ファイルと同じこと（ただし、jpeg と jpg は交換可能）

6. スタイルシートの設定

- 1) データ取得

メモ帳の左上「ファイル」＞新規＞クロームに戻り、URLに
http://nodaiweb.university.jp/muse/joho_mihon/design-1.css と入



力（またはこのURLをクリック）>全選択 **Ctrl** + **A** >コピー **Ctrl** + **C** >メモ帳「編集」>貼り付け、または右クリック>貼り付け>

2) ファイル保存

メモ帳>ファイル>名前を付けて保存>ファイル名：design-1.css、ファイルの種類：テキスト文書、文字コード：UTF-8 保存場所はフォルダー「学籍番号」

3) スタイルの確認

クロームで再読み込みする。正しく設定していれば背景色や見出し、画像の位置が設定される

4) カスタマイズ

body {padding-left:25px; padding-right:25px; color:#000000; background-color:#ffffee}

color:#000000 文字色、6桁の数字はRGBの輝度

background-color:#ffffee 背景色、6桁の数字はRGBの輝度

ネットのカラーコード一覧表などを参考に設定してみる

HTML,CSS カラーコード一覧表 | 背景色や文字色の設定 <http://www.netyasun.com/home/color.html>

h1 {font-size:x-large; color:#990000;}

h2 {font-size:small; padding:2px; background-color:#ffdead}

h3 {font-size:small}

font-size: 文字の大きさ。ここでの設定は相対値。

padding 余白

span.name {font-weight:bold} ~で囲った部分をインライン要素としてグループ化する

p {line-height:160%}

line-height 行間設定

hr {height:2px color:#cc9900}

横線（水平線）。height: 高さ、color: 色

img.pleft {float:left; margin-right:12px; margin-bottom:6px}

img.pright {float:right; margin-right:12px; margin-bottom:6px}

img.pcenter{display:block; margin-left:auto; margin-right:auto}

画像の位置。float:left 左寄せ、float:right; 右寄せ

7. htmlファイルの修正

1) メモ帳での立ち上げ

エクスプローラーから index.html を右クリック>プログラムから開く>別のプログラムを選択>メモ帳

2) クロームでの立ち上げ

エクスプローラーから index.html を右クリック>プログラムから開く>Google Chrome

3) 修正の方法 左上のメモ帳で修正>保存 Ctrl + S >クロームで再読み込みして確認 繰り返す

画像サイズや縦横比などを正しく（思ったとおりに）修正

*重要 <meta name="viewport" content="width=480"> スマホ対応用のタグ